

ななせじゅん

い
さい
た
ふ
き
せ
け
こん

妻多夫強制結婚



1

こんやくしゃめまえねと
~婚約者の目の前で寝取られて~

ななせじゅん

いっ
おひ
た
ふ
きよう
せい
けつ
こん

妻多夫強制結婚



1

こんやくしゃめまえねと
～婚約者の目の前で寝取られて～



やめて！
やめな
さい！

は…華…

きゃあつ

破くなよー
財閥のお嬢さまの
服は高エぞー



この島へ漂着
したのが運の
尽きってこった

お坊ちゃん
はすっこんでな

だったら
なんだってんだよ

お…おまえらっ
華をはなせよっ
僕の婚約者だぞ！



い
や

やっ
やめろっ

嫌…っ

ひ…
人でなし…っ

いいかげん
諦めろ…
俺たちのモノに
なれば命だけは
助けてやる



おまえら…
僕らを誰だと思ってるんだっ

僕らの家は
日本有数の
財閥の…

うるせーん
だよっ!

ぐ…ッ

カ
カ
カ

た

貴志さん!
…

貴志さんっ



いやあああつ!



どうして…

こんなことに…

ホラ、
華も
飲むだろ?





大丈夫です
緊張して
のでしょう

あなたはまた
貴志さんに
そんな態度…
もうすぐ旦那さまに
なる人でしょう!



ママ…
華!



いいえ
けっこうよ



どうしてみんな
私の気持を
無視するの…?

財閥同士の
政略結婚なんて



え…



きゃあつ

なに!?

!?



煙…?

海外での挙式のため
飛び立った
チャーター機は

私たちがのをせたまま
わずか2時間で
フライトを終えた

そして…

華…っ

起きて
華!

ん…

お目覚めか?

!!

ようこそ

俺らの島へ

え…

歓迎するよ



女は
久しぶりだ

お願い

夢なら覚めて

いやっ…

ああ…っ

うるせーよ
口ふさいどけ

…ッ

よくきけ…
おまえには

俺たち全員に
抱かれるんだ

これから
俺たちの妻に
なってもらおう

んう……っ
んんっ

俺たちの？
…ま…!?

従うなら
悪いようには
しない





そ...うだ金...
金ならあるっ
だからっ...

もうやめて
くれ...

た...頼む
から...

みんな
やさしくして
やるぜえ

そうそう

金えくく?

金なんぞこの島じゃ
たいして価値も
ねーんだよッ
ギョハハ

そ...
そんな...

バーカ!



俺らは
一妻多夫を
余儀なくされた

うう...っ

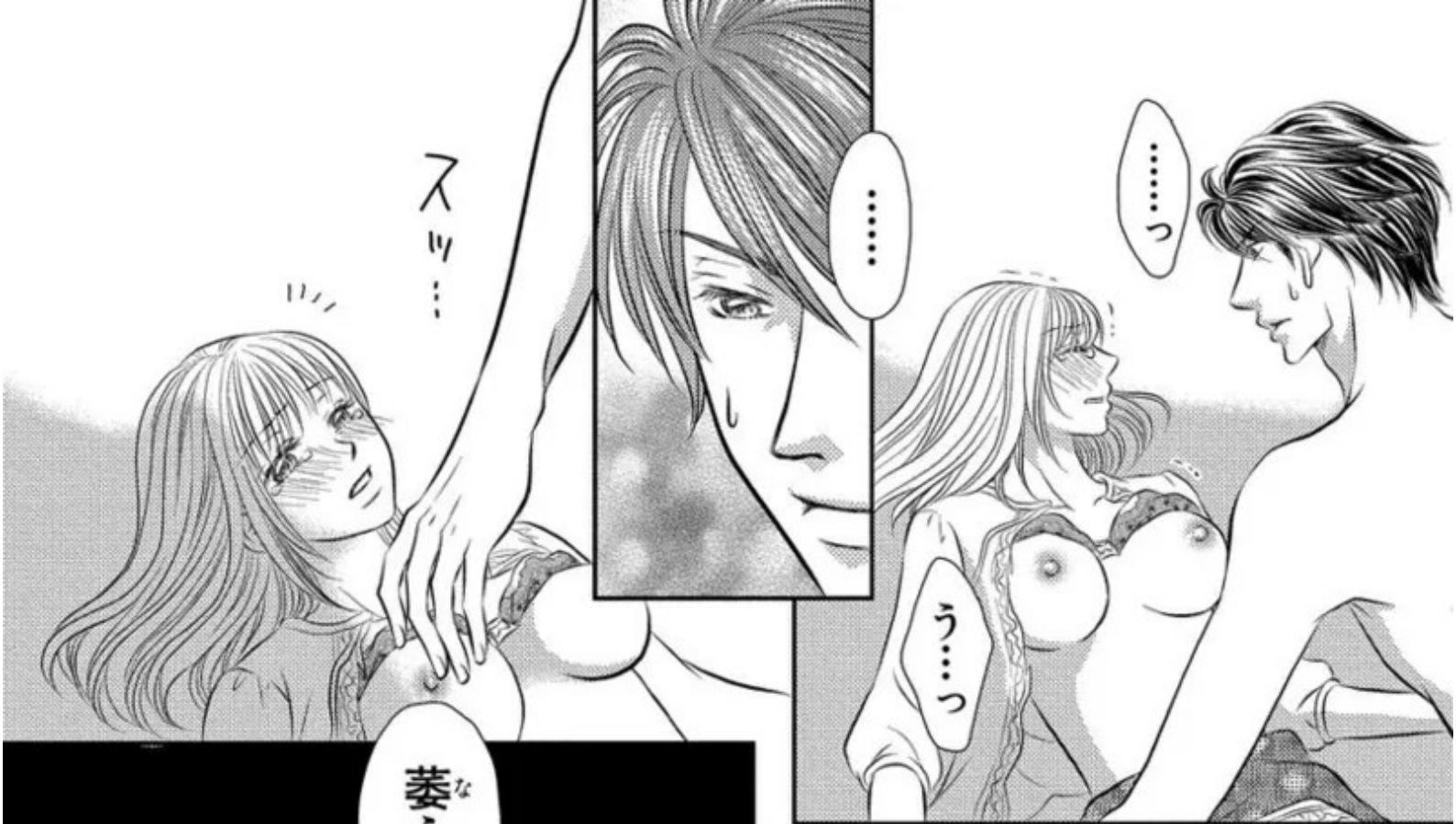
本土から女を
さらってくるのも
リスクが高い

そこへきて何代も
女が生まれない
不運に見舞われた

あ...っう

...今からもう
かなり昔になるが

島の山が噴火して
人口が激減してな



スツ...

.....

.....

う...っ

萎なえた



え.....

起きおろよ



おいおい
た
匡宗ただひなく！

そりやねーよ
俺われもう準備じゅんびして
待まちってたのに

うるせえな！

痛いたがつてんの
無理むり矢理やりやんのは
趣味しゅみじゃねえんだ

ウソ...

.....



いうことだ
ゆっくり休め

あ…の…

時間はたっぷり
あるからな



…と



やめて…
くれた…?

とにかく
きょうはもう
終わりだ!



だ…

誰があなたに
なんかっ…

楽しみに
しとけ



これからじっくり
開発してやるよ

そのうち
俺に夢中に
させてやる…



バカ…私

あいつはもともと
レイプしようとしてた男じゃないの…

ちよつとやさしく
されたからつて
……



……



たかし
貴志さん！

早く逃
げま
しよ
う

今ならみんな
寝てるから…
今縄を……



……華……？





や...

イ
ッ
イ
ッ
イ
ッ

!

やっぱりおまえには
帰る場所を覚えさせる
必要があるな

...っ
イヤ...!



ここがおまえの
家だ....

そしておまえを
俺のものにする



もう

逃がさない

.....っ



助けて
たか
貴志さ...

ああっ

や

あ

んん...っ

うう...っ



.....
っ



目
エそらすん
じゃねえよ



.....

なっ...
僕はっ

よくみとけ
童貞
どうてい





た...貴志さ...

...

コロッ

ひっ...ああ

お願い...い...
みないで...

もうトロトロに
なってきたぞ

ここが
イイのか...



はずかしい
.....



イヤなのに

からだだが...

わかるか?

あ...う...っ

声が

はっ

もう指も
楽に入る...

止まらない

あっ

あっ

グググ

グググ



入は...
...っ...



さして...

...なんだ...

慎重しんちゆうに入れよう
と思おもったら...



え...

あ...

し
40
31
...

...ッ



ずいぶん
あつさりだな
.....

あ...熱い...
なかが...

か...感じて
なんか...

みられて
感じかんじたんだろ



は...ッ

ああ



まあいいや
この際最後まで
みてもらおう

おまえの

いく姿を

!



は…っ

ああっ

あ…んっ

ふ…っ

ふっ

…悔しい…

こんな男に…



……っ

わかったか？

絶対
ここがおまえの居場所だ……
逃げてやる……



んあっ……

あああっ……

いいようにされて
しまうなんて……



チチチ……

チンチン



ガッガッ

ガッガッ

な……なあ
華……



……は……

華……

華あ……



ほんとうに大丈夫？

またつかまったら……

大丈夫

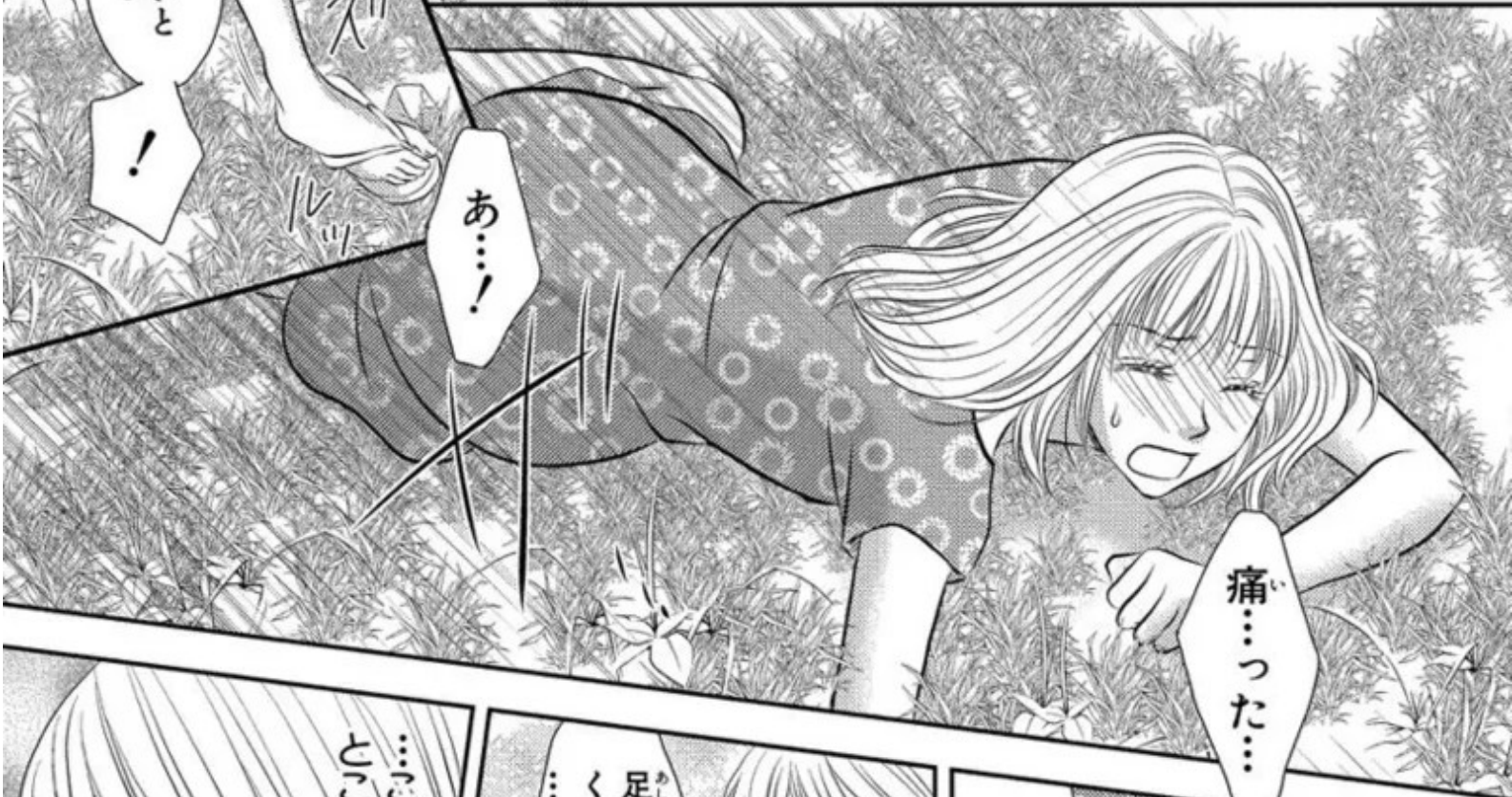
明け方ほとんどが漁にでてくのみたから

今のうちに

だけど……

考えてても状況はよくならないでしょ

動かないと………っ



痛……った……

あ……！



華！

大丈夫!!

足……くじいたかも………

ええっ!!
ど……どうするんだよ!!

………ごんなところ………

………



このままじゃ
ふたりとも
つかまっちゃう

なんとか助けを
呼んできて！
お願い！

だったら…

きょうを逃したら
つぎいつチャンスが
くるか…

あなただけでも
先に逃げて！

ダメ！

や…やっぱり
もどろろ…きょうは
無理だよ…



早く！

は…華…



勇気を
だして！

あなただけが
頼りなの！



実はここに残り
たいんじや…



君…

…華…



いいわけは
ききたく
ないよっ

僕がどんな気持ちで
結婚まで待ってたと
思ってるんだ!?

どうしてそんな
こというの?
私はただ
……っ

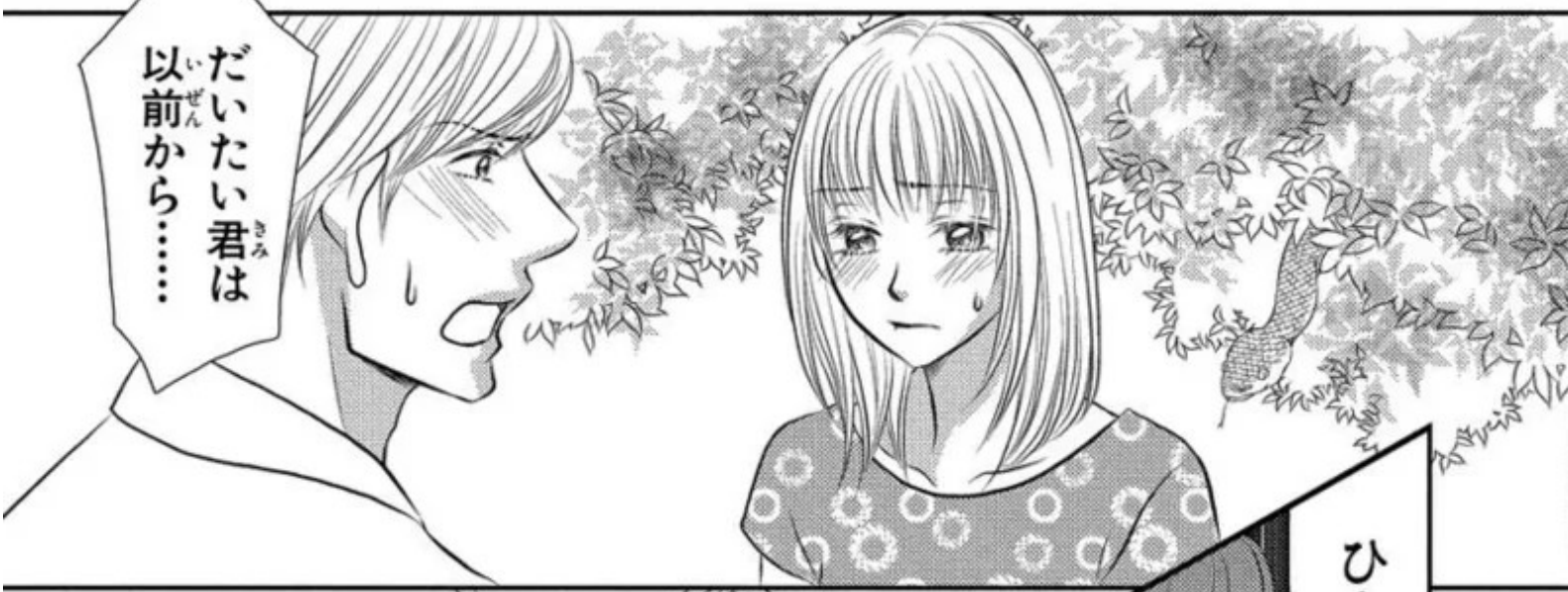


…貴志さん?

なにを…

あいつに…その…
抱かれて気持ち
よかったんだろ?

だから僕だけ
のけ者にして
君だけここに
……



だいたい君は
以前から……



ひ……

え……?



to be continued

一妻多夫強制結婚

～婚約者の目の前で寝取られて～

1

ななせじゅん

© ななせじゅん / 秋水社 ORIGINAL



ななせじゅん

妻多夫強制結婚

2

こんやくしゃの目の前で寝取られて



妻多夫強制結婚

ななせじゅん

2

とねまめしゃやくこん
～婚約者の目の前で寝取られて～



きゃああっ

ヤ



.....っ

おい

大丈夫か？
だいじょうぶ

あ.....っ



失敗しっぱい……

まったく……

懲なりない女をんなだな
おまえも……

ああ……また……

……っ



ま

飽あきなくて
イヤ

んっ



ホラ

帰かえるぞ

!!

ちよっ……

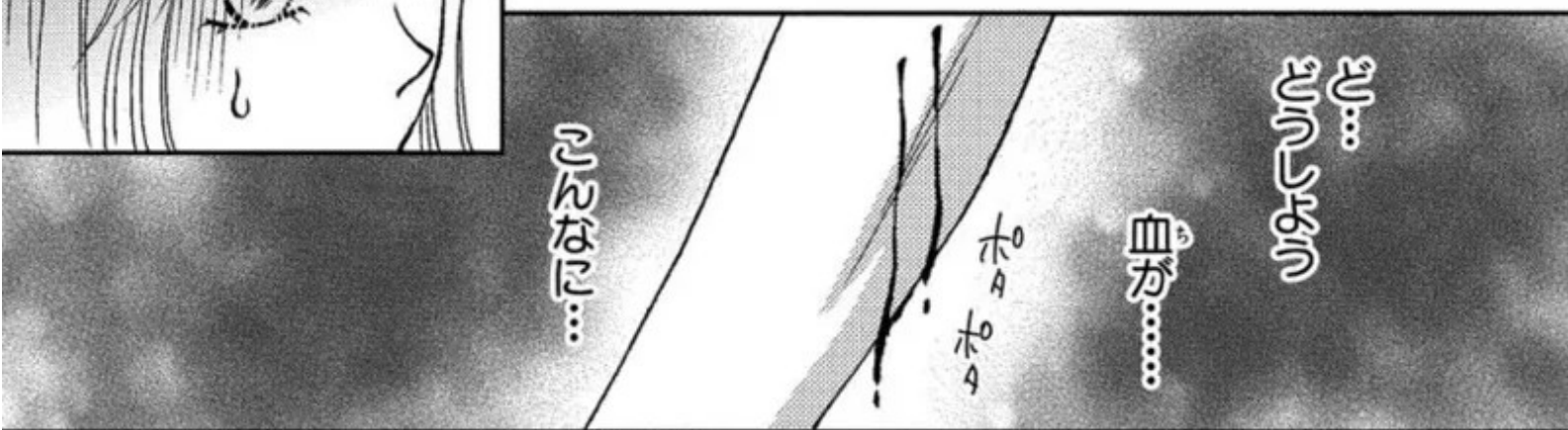
かあっ

やだっ
なにをするの!!

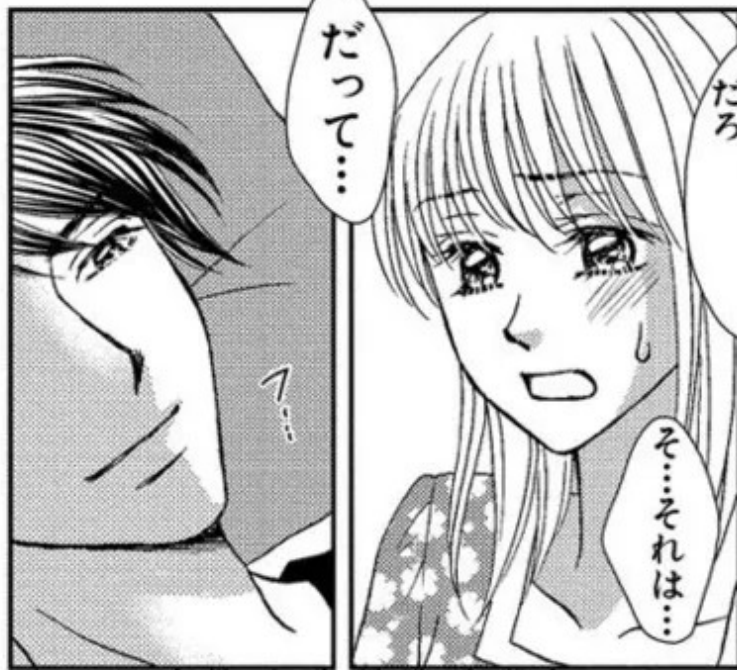
はなしてよ!

わっ









だって…



そ…それは…



！

なんで俺を助けた？

俺をおいて逃げればよかっただろ



私のせいで

ケガしたんだし
……



後悔…

するかも
しれないぞ…？



……



！

だって…

だからせめて



匡宗くんが
治るまでは
側に……

このまま
帰るなんて
できない……



華

あつ貴志さん
おはよう



華……っ

ここんとこ夕立ち
くるから早目に
干さない……

洗濯物をね……
匡宗くん熱があつて
夜中に何度か
着がえたから



朝からなに
やってんの……?

えっ?
ああこれ?





あいつの世話
なんか……っ

た…貴志さ…

痛い……

どういう
つもりだよ!

えっ

わす
れたのか?

僕は君の
婚約者だぞ



なのに…



おい

グ
イ

!

やめ……

いや……っ

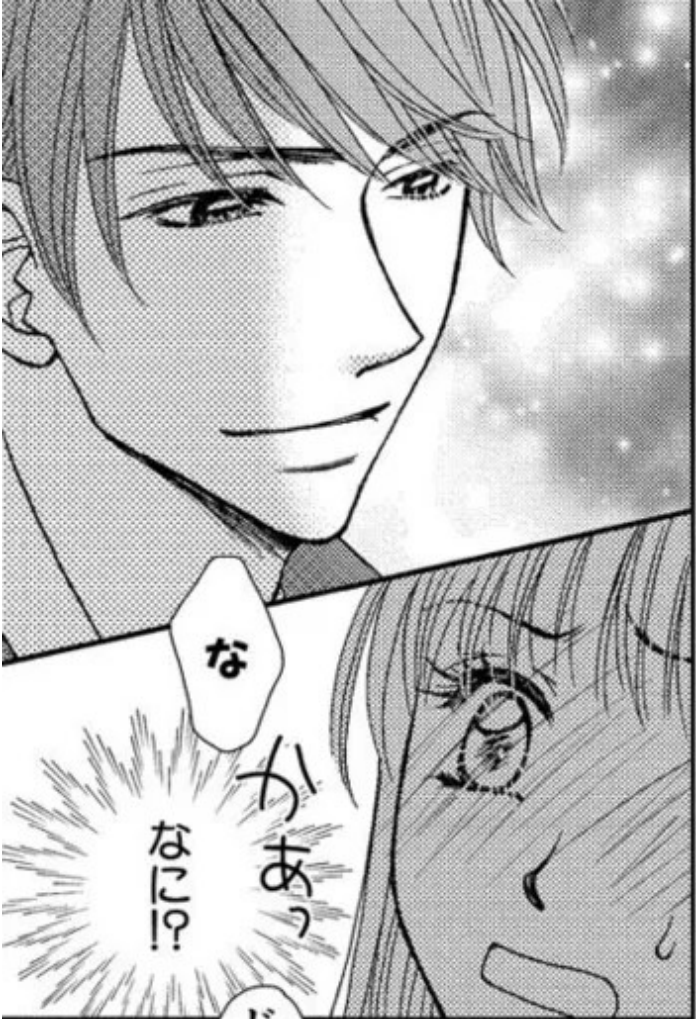


貴志さ…

や…







な

かあっ

なに!?



んんん

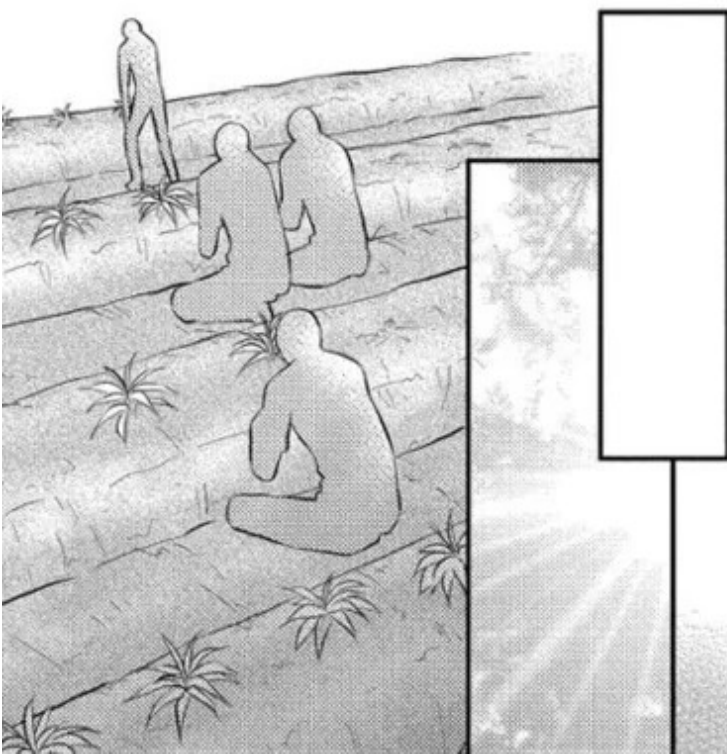
ありがとな...



じゃあなー

今日は夕立で
帰るからなー

だっ
大丈夫よっ



...なんなの急に...

ひびく
した...
ヒキ...



お昼持って
きましたー

おっ

サンキュー

この島に
漂着してから
1ヶ月がすぎた

ホーニャン
メンビョー



逃げるタイミングは
のがしちやっただけど

誰も
襲つてくる
気配もないし

むしろ居心地が
いいわー



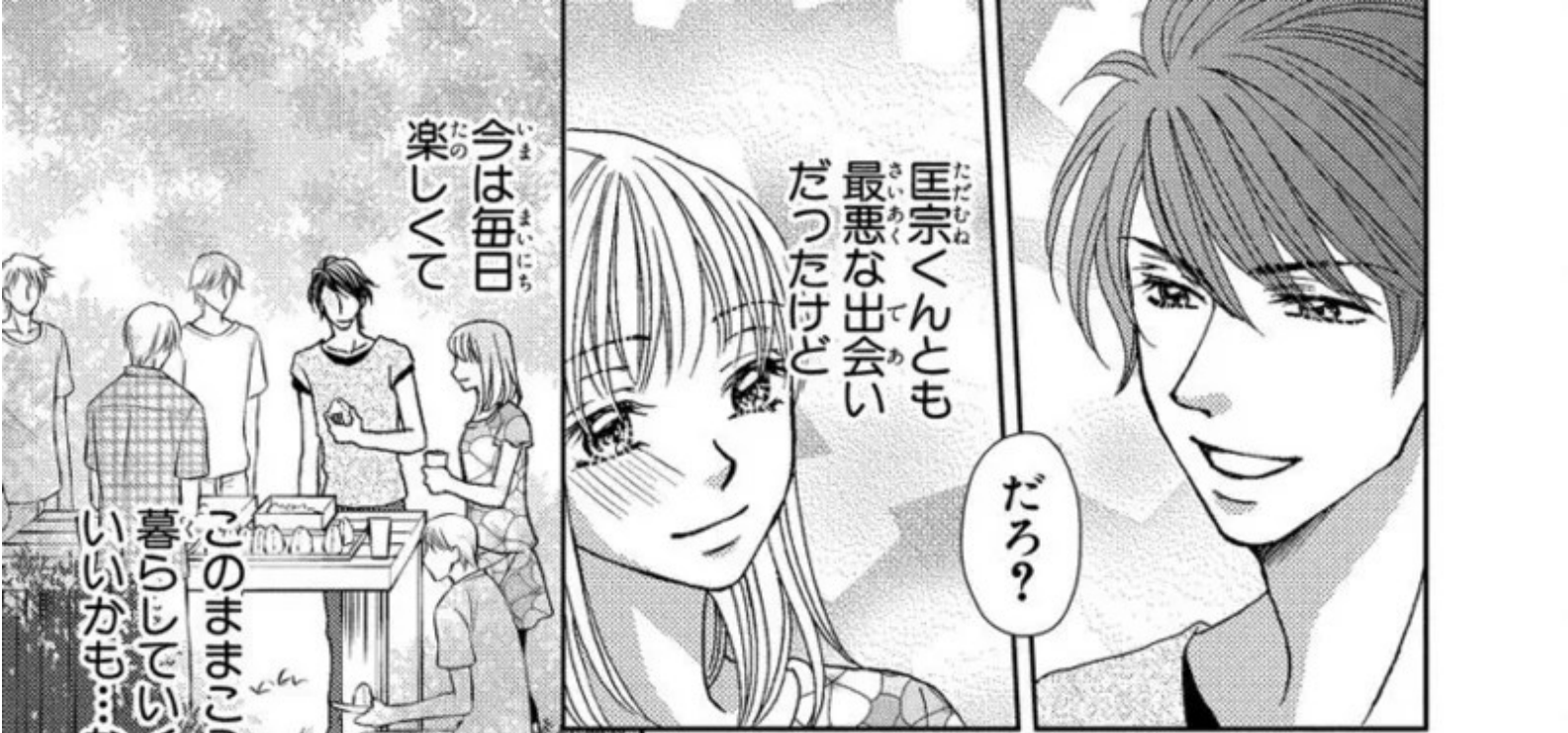
華

あっ匡宗くん
お疲れさ...

あ

どうだ？

甘……
おいしい！



だろ？

匡宗くんとも
最悪な出会い
だったけど

今は毎日
楽しくて

このままここで
暮らして行くのも
いいかも…なんて



いいね
楽しみに
してるわ

なー匡宗
今夜おまえん家
いっていい？

久々にみんなで
飲もうや



もう警戒も
いらなかな

オラ
もっと
飲め飲め



おまえも
つきあえく

ええっし
ほ僕は…っ

あはは
なんとなく
貴志さんも
なじんでるし







てめーら
なにやっつてんだっ

ただひね
匡宗……っ

はな
華!

どげよっ

だいじょうぶ
大丈夫か!?



た
だ
ひ
ね
匡
宗
く
……

う
……
っ

……
っ



てめえら…

ふざけんじや
ねーぞ…

ふ…

ふざけてんのは
テメーのほうだろ

いつまでも女を
ひとりじめ
しやがって!

…っ

よりによって
俺の家で堂々と
………



はじめにおまえが
いったんだろーが

みんなの女
だってよ!

大昔の一夫一妻制に
もどすつもりか?

このまま島の人間が
根絶やしになっても
いいのかよ!?



匡…

尊敬する
島長の孫でも

これ以上おまえに
ついてくやつは
誰もいねーぞ

よく考え
るんだな



…!

島を見捨てられない…

…俺は…



…

ま…

匡宗くん…?



だけど



は…

ほかの誰にも

だから…

最後に…

…っ

おまえは抱かせない





やだっ…

!

そんな
急に…



え…っ

待って
ただね
匡宗く…

おまえには



はなれたくない…

匡宗くん…っ



…華…



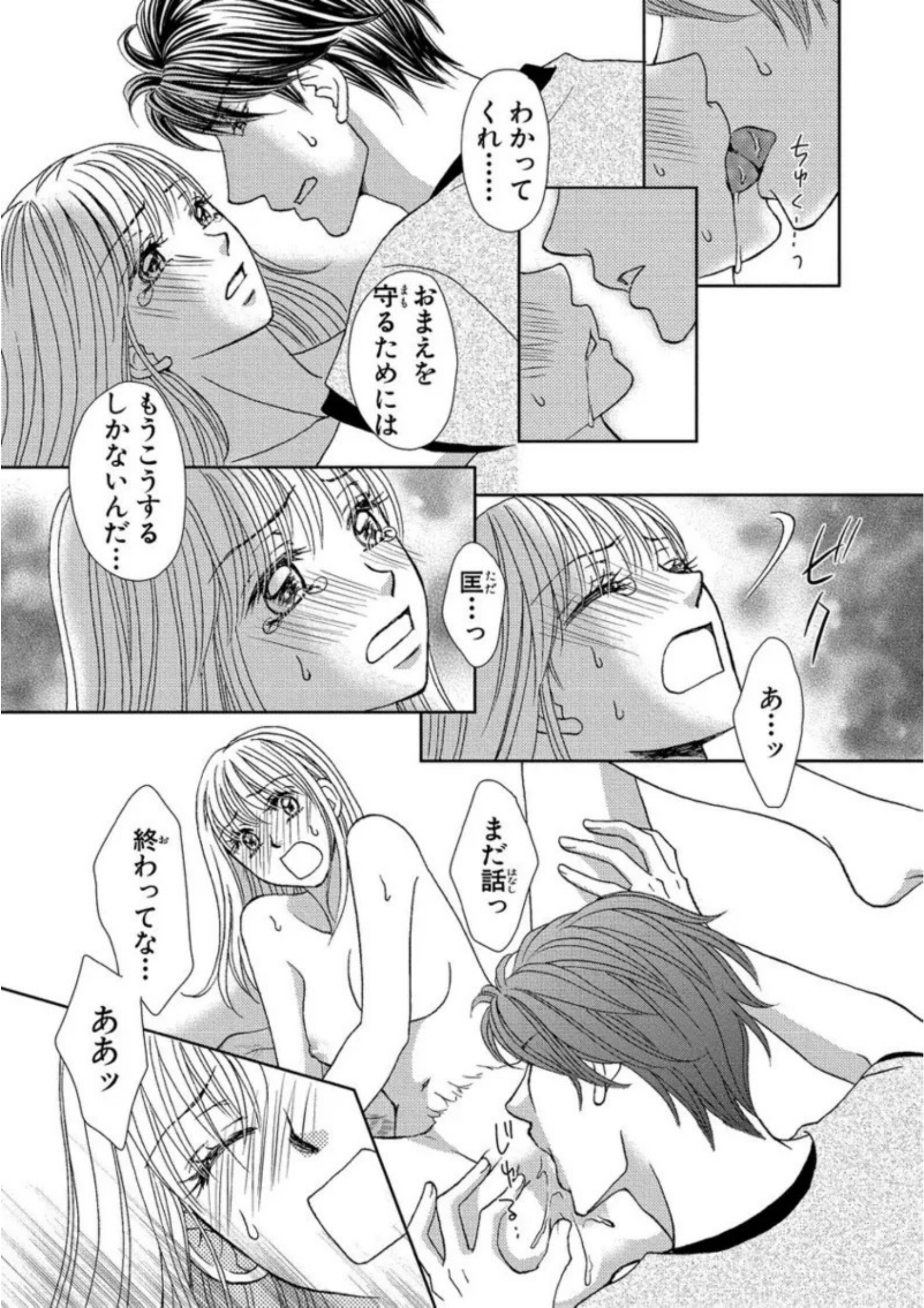
なんで…

幸せになって
ほしい…



! …

や…



わかって
くれ……

おまえを
守るためには

もうこうする
しかないんだ……

国……っ

あ……ッ

終わってな……

ああッ

まだ話っ

い……





こんな
別れ方...

匡...っ

嫌だ...

ん...っ

はっ

ああ...っ

あっ
あっ

私...
は...

...っ

匡宗くんが
いなかったら

さっ...っ



華...っ

あッ

匡宗く...っ

ふっ

...っ

んっ

しゅ
しゅ
しゅ



わたし
私は……

あああッ

……

……
……



これで……



……

さよならだ
……



華...!?

はなれられない



.....
.....
.....

華?



これからは

ここが私の
生きる場所



!



.....

生きてく.....

to be continued

一妻多夫強制結婚

～婚約者の目の前で寝取られて～

2

ななせじゅん

© ななせじゅん / 秋水社 ORIGINAL